



行動無くして結果生まれず



救急安心センター事業(#7119)をご存じ？

家族の様子がなんとなくおかしい。救急車を呼ぼうか呼ぶまいか？
病院に連れて行ったほうがいいかなあ？ こうしたとき、あなたはどのように対応されますか？ 電話番号#7119を是非お役立てください。

以下は、総務省消防庁のホームページ記載内容をできるだけそのまま転用させていただきました。是非、ご一読ご理解のうえ、いざという時に対応しましょう。

#7119とは？

急なケガや病気をしたとき、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐに病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあると思います。そんなとき、専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が救急安心センター事業（#7119）です。

救急安心センター事業（#7119）に寄せられた相談は、電話口で医師、看護師、相談員がお話を伺い、病気やケガの症状を把握して、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいか、受診できる医療機関はどこか等を案内します。

こんなときに#7119！

- ▶ こんな症状で救急車を呼んでいいのかな...
- ▶ 具合が悪いけどすぐに病院に行った方がいいかな...
- ▶ 手遅れになったらどうしよう...
- ▶ 近所の目が気になるから、救急車を呼ぶのは控えよう...



「すぐに病院に行った方がよいか」や「救急車を呼ぶべきか」、悩んだりためらわれた時は、救急安心センター事業（#7119）に電話してください！

救急安心センター事業（＃7119）の利用方法



☎ # 7 1 1 9 ☎

オペレーターや自動音声により応答があります。
希望に応じ、

救急電話相談

医療機関案内

を選択してください。

救急安心センター

救急電話相談

医師・看護師・相談員が対応

- 病気やケガの状態を把握
- 緊急性について判断



緊急性が低い症状

受診可能な医療機関を案内



緊急性が高い症状



迅速な救急出動

※現在治療中の病気の治療方針、医薬品の使用方法、介護、健康、育児、精神科等に関する相談は受けられません。
※相談料は無料ですが、通話料は利用者の負担になります。